

1 基本情報

事業名称	美原区ブックスタート事業				
事業目的	保護者に対して赤ちゃんへの絵本の読み聞かせの効用を啓発し、絵本を通じた親子のふれあいを各家庭で実践してもらうことを目的とする。				
事業概要	美原保健センターで行われる4カ月児健診時（各月1回）に、保護者と赤ちゃんに絵本の読み聞かせを実施し、保護者へ絵本の読み聞かせの方法や効用等についての啓発をおこなう。また、読書習慣形成事業（美原まちなか文庫）と連携した取り組みを行う等、継続した取り組みとして実践してもらえるようなはたらきかけを重層的に行う。				
実施主体	美原区役所企画総務課	実施場所	美原保健センター	実施時期	令和7年4月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	絵本配付・読み聞かせの参加割合		R4	R5	R6	R7
		目標	100	100	100	100
		実績	98	100	100	99
成果指標	「受け取った絵本を用いて家庭で読み聞かせを実施している割合」（アンケート）		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	100	86
		実績	-	-	100	86

3 事業評価

決算額 80,880 円

①妥当性	○	②費用対効果	◎	⑤総合評価	○	評価基準
本事業が読み聞かせを通じて親子の愛情と絆を深めてもらうとともに、乳児の心健やかな成長に寄与することにつながった。		受け取った絵本を用いて家庭で読み聞かせを実施している割合が高水準であり、配付した絵本を有効に活用している。		美原保健センター及び美原図書館、読み聞かせのボランティアと連携を図り、親子の愛情と絆を深めるきっかけづくりを提供できている。また、事後アンケートでも配布した絵本で読み聞かせを実施している家庭が多く、同絵本の活用が図られている。総合的にみても事業効果が高い事業である。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
美原保健センター及び美原図書館、読み聞かせのボランティアと連携を図り事業の効果的な事業推進につながっている。		絵本配付・読み聞かせの参加割合が高く、美原区ビジョンの基本方針「やってみたいが実現できる」に寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	読み聞かせのボランティアが減少してきている。	今後の方向性	継続
対応方針	読み聞かせの講習会を定期的に開くなどボランティア育成に取り組む。		